

地域再生計画（地方創生道整備推進交付金）中間評価調査

都道府県名	徳島県	事業実施主体	徳島県、美馬市	地域再生計画名	豊かな緑と藍色のまほろば美馬市再生計画
計画期間	平成28年度～令和2年度	評価責任者	経済建設部長		

	指標	基準値		中間目標値			最終目標値		中間評価	達成状況		中間目標値の実現状況に関する評価	
		基準年度		年度	中間実績	基準年度		指標総数		達成数			
①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標1	市産木材年間搬出量の増加	17,000㎡	H26	21,000㎡	H30	18,670㎡	27,000㎡	R2	×	3	1	木材搬出量については台風、降雪、事業者の伐採計画等により実績値が変動する。中間評価値は達成できなかったが、平成28年度実績は30,486㎡で最終目標値を上回るなど、搬出量増加のための林道等の整備は十分進んでいるおり、最終目標値の達成は可能と考える。
	指標2	市内観光地点観光入込客数の増加	70万人	H26	78万人	H30	75万人	80万人	R2	×	3	1	中間実績は計画値を若干下回っているが、引き続き目標達成を目指していく。
	指標3	「小さな拠点」の形成	0拠点	H26	1拠点	H30	5拠点	4拠点	R2	○			木屋平地区の1拠点に加え、平成30年度に美馬町地区の旧小学校5地区中4地区で廃校施設を拠点としたまちづくり協議会が立ち上がり、合計5拠点となった。
②地域再生計画に記載した数値目標以外の波及効果の実現状況	指標1												
	指標2												
③事業の進捗状況	事業名		整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価							
			計画	中間年度(R1)	最終実績見込み								
特別措置を適用して行う事業	市道整備		17.81km	6.43km	17.81km	当該計画の計画量に対する交付金の交付率が低くなっており、進捗の遅れのある路線がある。							
	林道整備		7.85km	5.59km	7.85km	整備量の目標数値がほぼ達成できている状況である。							
その他の事業													
計画外で独自に実施した事業	森林整備地域活動支援交付金事業	森林施業の集約化に必要な森林情報の収集、境界確認等の諸活動に対する支援				市内の2つの事業者を通じて事業を実施し、木材年間搬出量の増加に貢献できた。							
	社会資本整備総合交付金事業（都市再生整備計画事業）	観光交流センター、地域交流センター、道の駅の整備や、既存施設との連携による周遊型観光の推進に取り組む				観光施設の整備により観光入込客数の増加に貢献した。							
	社会資本整備総合交付金事業（道路事業）	市内の集落と主要幹線道路へのアクセス道路となる市道の整備を行い、生活環境の改善をはかる				主要幹線道路へのアクセス向上は生活環境の改善に有効なことから今後も積極的に事業を進めていく。							
	「集落ネットワーク圏」による「小さな拠点」形成事業	地域まちづくり協議会の組織化支援や、廃校校舎等の活用による「小さな拠点」の形成を図る				平成29年度木屋平地区で1拠点、平成30年度美馬町地区で4拠点で、学校区単位でまちづくり協議会が立ち上がり、廃校校舎の活用を図りながら地域活性化に取り組んでいる。							
	農産物等集出荷・買い物支援事業	農産物集出荷拠点での販売支援による所得増加と、買い物支援を行う事により暮らしの安心を支える				農産物等集出荷は補助を受けていた団体が法人化し、市の支援から離れ、事業として独立を果たした。買い物支援は民間の事業者の参入により買い物支援を行う体制が確立したため平成29年度で事業を終了した。							
	デマンドバス事業	事前の予約による乗り合い形式で自宅から目的地まで移動する「美馬ふれあいバス」を運行する				【年間利用者数】平成23年度事業開始：3,383人、平成28年度：16,085人、平成30年度17,760人（利用者数は毎年度増加している。）							
④評価方法	令和元年10月に美馬市地域再生計画評価委員会による、中間目標値の実現状況に関する評価・検討												
⑤中間評価の公表方法	県、市のホームページに掲載												
⑥計画全体の総合評価	市道・林道の整備により数値目標に対して一定の成果を上げていることから継続して事業を実施すること												
⑦今後の方針等	中間評価結果の反映状況					有りの場合その具体的内容							
	地域再生計画の見直し（有・無） 令和2年度予算要望額への反映（有・無） 有りの場合の増減額 52,000千円					市道の整備延長のため52,000千円の増額を要望する。							
⑧今後の方針等に対する対応	KPIを達成するため、整備箇所の優先順位を再検討し、効果的な整備延長を行う。												